

**津山市立
向陽小学校**

長期欠席・不登校の解消に向けた好事例!

管内全体の長期欠席者数が昨年同時期に比べ増加しています。皆さんの学校ではどうでしょうか。今回は**向陽小学校(児童数:250人)**の取組を紹介します。生徒指導主事を中心に**学校の実態に応じた取組を学校全体で展開していきましょう。**

H29年度
欠席30日以上 **4名**
H30年度6月
欠席10日以上 **0名**

朝のチーム対応

①欠席者のリストアップ

登校支援員が、下駄箱で欠席者を確認する。

②情報共有

リストを基に、不登校担当者と登校支援員で情報共有。さらに、ホワイトボードに状況を記入し、全職員で共有する。

③支援

担任以外(登校支援員含む)で電話連絡や迎え等を行い、登校を後押しする。

3日目までの対応の徹底

①対応の共通理解と徹底

校内研修を利用し、3日目までの対応を全職員で確認し徹底する。

②働きかけや確認

担当者が担任へ電話連絡や家庭訪問等の働きかけや確認を行う。

魅力ある学校づくりの推進!



リストの有効利用

①状況の共有

支援対象者リストを毎月更新し、全職員で共有する。気になる児童へ全職員で声かけを行う。

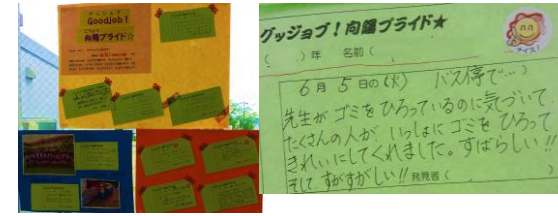
②傾向の把握

過去の月別欠席状況を確認し、気をつけたい月等個々の傾向を把握し、支援策を立てる。

向陽プライド (成功体験を味わわせ 自己肯定感を高める) **を軸とした未然防止**

「肯定的評価」の見える化と「望ましい行動」の共有

- 具体的取組例「グッジョブ! 向陽プライド」
- ①全職員が望ましい行動をとった児童に、何がよかったのかを具体的に示し、チケットを渡し行動を認める。
 - ②校内放送で全児童へ伝えることで望ましい行動を共有する。
 - ③校内に掲示し、肯定的な評価の見える化を図る。



【ジャッジカードによる行動評価】
全職員が三色のカードを所持し、児童の行動をカードと言葉で評価する。



不安や心配事の解消

「チーム対応」「早期対応」

不安や心配事があるまま翌日を迎える事がないよう、トラブル等の情報を窓口伝える。情報を一本化し、必要時には複数で分担し対応することで、早期の解消を図る。